

今後の研究利用を希望されない場合は、
当院下記までお申し出ください。

当院の連絡先：

オーダーメイド医療実現化プロジェクト
(第1期・第2期) に
ご協力いただいたみなさまへ

プロジェクトは 第3期へ続きます

みなさまからいただいた
DNAや血清、カルテ情報などを
今後もバイオバンク・ジャパンで大切に保管し、
研究に利用させていただきます。

今後も引き続き、
「オーダーメイド医療実現化プロジェクト」
の研究成果にご注目ください
詳しくは、プロジェクトホームページへ
<http://biobankjp.org/>

プロジェクトへのお問い合わせ先：

オーダーメイド医療実現化プロジェクト事務局
〒108-8639
東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所内
電話・ファックス (03) 5449-5122



BIOBANK JAPAN

文部科学省
オーダーメイド医療実現化プロジェクト

プロジェクトホームページ
<http://biobankjp.org/>

みなさまのご協力のもと、 研究をさらに発展させていきます

「オーダーメイド医療実現化プロジェクト」は、2003年から文部科学省の委託事業としてはじまりました。47種類の病気で治療されている方を対象とし、当院の患者さんをはじめ、全国で約20万人の方々にご協力いただきました。

みなさまのおかげで、国際的な学術誌に、遺伝子型と病気に関する論文が200本掲載され、遺伝情報と病気の複雑な関係を明らかにしてきました（2012年末時点）。

これまでの基礎研究をさらに発展させていくために、第3期のプロジェクトが始まりました。



【協力医療機関】

- ・株式会社 麻生 飯塚病院
- ・学校法人 岩手医科大学
- ・独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター
- ・地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪府立成人病センター
- ・公益財団法人がん研究会 がん研有明病院
- ・国立大学法人 滋賀医科大学
- ・学校法人 順天堂
- ・地方独立行政法人 東京都健康長寿センター
- ・医療法人 徳洲会
- ・学校法人 日本大学
- ・学校法人 日本医科大学
- ・公益財団法人 結核予防会 複十字病院

【研究機関】

- ・国立大学法人 東京大学医科学研究所
- ・独立行政法人 理化学研究所

プロジェクトの第3期の取り組み

全遺伝情報を最新の技術で解析します

遺伝子の解析技術は、日々進歩しています。これまでと同様に個人情報に厳重に管理したうえで、SNP（一塩基多型）解析だけでなく、遺伝情報全てを細かく読み解く分析を行い、ひとりひとりの遺伝情報と病気との関係について調べます。

データをさらに有効活用します

大切に保管している生活習慣やカルテ情報などは、引き続き、個人情報を厳重に保護したうえで、研究に使用させていただきます。さらに研究を発展させるために、厳重なセキュリティで管理された国内外の学術研究データベースに登録します。また、国内外の研究機関や企業との共同研究を進めていきます。

追跡調査を継続します

ご協力後のみなさまに関する情報は、データを正確に保ち、病気の原因や経過などを明らかにするために重要です。受診を継続されている方からはカルテ情報を転記させていただきます。1年以上受診をされていない方や亡くなられた方の場合には、法律に基づき、お住まいの自治体に問い合わせすることがあります。



年1回の採血は終了しました。
今後、本研究についてお声かけをすることは
ありません。